

令和2年度第6回理事会議事録（開催通知 令和2年12月28日）

1. 期 日 令和3年1月14日（金） 19時00分から21時00分まで
 2. 会 場 Web会議

| 参加者 | 総数 | 参加率% |
|-----|----|------|
| 12 | 14 | 86% |

| | | | | | | | |
|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 船水憲一 | 佐藤兼也 | 森脇公洋 | 成田将崇 | 小澤友昭 | 石倉牧人 | 川村匡敦 | 西村秀行 |
| ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | × |

| | | | | | | | | |
|------|------|------|-------|------|------|----|------|------|
| 三浦隆司 | 澤橋政美 | 岩瀧昌善 | 伊丸岡俊治 | 大湯和彦 | 竹山修嗣 | 監事 | 稲葉孝典 | 福士正広 |
| ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | × | ○ |

船水憲一会長が議長を務め、議事録作成人に大湯和彦理事、議事録署名人に小澤友昭理事を指名、理事会を開催した。

1. 内 容

【報告1】 正副会長・常務理事業務執行報告（資料 報告1）

森脇副会長から令和2年10月16日から令和3年1月13日までの正副会長・常務理事業務執行について報告があった。

【報告2】 中間監査について

福士監事より中間監査の監査結果の報告があった

【報告3】 第28回県民公開講座「骨髄移植を知ろう」の後援承諾と中止

県民公開講座”骨髄移植を知ろう（第28回）への後援名義の使用を承諾したが、コロナ禍を鑑み中止の報告を受けた

【報告4】 被ばくセミナー開催

1月20日（金）19:30分より千代田テクノ株式会社 工藤亮裕先生を講師としてWebセミナー（まだ間に合う!! 法改正による準備はお済みですか?）を開催した。参加申し込みは30名、参加者は24名だった

司会とWebのホストを同時進行するのは困難。会場開催と違って参加者の反応が見えず、不安。開催状況をモニター・報告する参加者がいると開催の補助となる。

【報告5】 青森県生活習慣病検診従事者指導講習会中止

今年度の開催は、コロナ禍を鑑み中止とした

【報告6】 PCのリース契約解除

ノートPCのリース契約が2021年4月24日に終了するが、再契約は行わず、契約機器を返還することとした

【報告7】 サーベイメーターの校正実施

電離箱、シンチレーションサーベイメーターの校正が終了し99,000円の請求となった。

【報告8】 JART関係

すでに会議資料は、各理事、監事にお送りしているが、その中でもタスクシフト推進に伴う既有資格者の告示研修について説明した

【報告9】 会費未納者への会費納入の依頼

未納者には、すでにJARTから案内が届けられている。支払期限が1月31日なので、働きかけの

ご協力をお願いする。県のみ会員の未納者については、再度会費納入の依頼をする。

【報告10】 ピンクリボン in AOMORI 協賛

FM青森よりピンクリボンの協賛につき、ピンクリボンキャンペーンのスポットCM放送料金として110,000円を支払った

【報告11】 東北地域放射線技師会・WATの人選

東北地域放射線技師会の Web セミナー等に関しての対応チーム Webinar Associate Teams (WAT)には、青森県からは、八戸市立市民病院の吉田 雅貴さんをお願いした。

【報告12】 傷害保険の更新

コロナ禍ではあるが、昨年同様に、46,200円の保険料で契約を継続した。

【検討1】 公益大臣の更新

今年10月にPCの更新とともに更新することとした。

【検討2】 フレッシュアップセミナーに関して

コンテンツの作成締め切りを1月31日とし、2月23日から27日までの閲覧期間とすることで進める。配信は、Youtubeで行う予定

【検討3】 予算執行について（公益事業についての支出、余剰金の回避等）

公益比率が低いため、市民健康祭りで配布用のノベルティ（ボールペン）の購入、Web会議の機材購入とする。

【検討4】 第138回青森県MRI研究会について

完全Webセミナーとする。参加費はm3で徴収する。

【検討5】 文書管理規程について

文書管理規程（案）を作成した。検討後次回理事会で審議することとする。

【検討6】 WEB研修会等の機材・アカウント購入について

Web機材は、ミーティングオウルが提案された。見積もり取得後検討する。アカウントは、aart19470713とした。

【検討7】 ホームページの改修

コロナ禍での会員への対応の一つとして、ホームページのリニューアルを検討することとした

【検討8】 労働基準監督署への届け

診療放射線技師に必要な届け出に関して変更事項が生じている件で、会員に対して一部の更新内容を報告するよりは、配布物そのものを更新してご報告したほうがわかりやすいという見解に達した。

【検討9】 印鑑の使用について

印鑑押印物に対しての印鑑押印は、リモートでの押印も可能とし、その手段としてZOOMを使用しての押印運用を検討した。運用可能な機材（マイク、カメラ等）を導入することとした。

【議案1】 新入会員の承認

資料の通り、2名の新入会員の入会を承認した。

【議案2】 2021・2022年度日本診療放射線技師会代議員の選出

前回同様、代議員の候補者は、森脇副会長、佐藤副会長、代議員補欠は成田常務理事とすることを承認した。

【その他1】 CoMedicalカンファランス開催

第9回CoMedicalカンファランスの案内が届いたので、HPにUPする

【その他2】 ドメイン

ドメインは、.comとした。

【その他3】 次回理事会は当初の予定通り、3月6日を軸に開催予定。令和3年度の予算と事業計画を審議する。期末監査は、基本会合せず実施することとするが、公認会計士や監事が会合を必要とするときは、そのようにする。公認会計士の先生には、その旨、連絡をする。

以上

本書は議事録に相違ない。

令和3年1月25日

青森市安方二丁目17番15-802号
ライオンズマンション新町通
公益社団法人 青森県診療放射線技師会

議事録作成人 大 湯 和 彦

議事録署名人 小 澤 友 昭

会長 船 水 憲 一

監事 稲 葉 孝 典

監事 福 士 正 広